

## 平成24年度9月補正予算について

今回の補正予算は、宮川ダムゲートの災害復旧工事や首都圏における営業拠点の整備に必要な費用計上のほか、放課後児童クラブの運営に対する補助金の増額などに要する経費について所要の措置を講じるものです。

### 【9月補正後の予算規模】

(単位:千円、%)

	23年度最終 補正後予算 額 ①	24年度補正 前の額 ②	9月補正額	補正後累計 ③	伸び率	
					③/①	③/②
一般会計	732,009,428	672,655,849	1,062,818	673,718,667	▲ 8.0	0.2
特別会計	126,158,968	146,739,878	—	146,739,878	16.3	0.0
企業会計	64,714,710	41,484,229	254,800	41,739,029	▲35.5	0.6
合計	922,883,106	860,879,956	1,317,618	862,197,574	▲ 6.6	0.2

### I 一般会計の内容

1,062,818千円

#### 1 歳入

##### (1) 分担金及び負担金

254,800千円

分担金及び負担金について、宮川ダムゲート復旧工事に係る企業庁からの負担金で254,800千円を増額補正する。

##### (2) 国庫支出金

105,938千円

国庫支出金について、災害土木復旧費負担金で72,636千円を増額するなど、105,938千円を増額補正する。

##### (3) 県債

43,000千円

県債について、宮川ダムゲート復旧工事に係る県債で68,000千円を増額する一方、こども心身発達医療センター（仮称）整備に係る県債で31,000千円を減額するなど、あわせて43,000千円を増額補正する。

##### (4) 基金繰入金

659,064千円

基金繰入金について、緊急雇用創出事業臨時特例基金で328,904千円、財政調整基金

で230,719千円、中小企業振興基金で71,742千円をそれぞれ増額するなど、あわせて659,064千円を増額補正する。

## 2 歳出

### (1) 首都圏営業拠点推進事業費 89,698千円

首都圏において、三重の認知度向上、誘客、販路拡大等の営業活動を戦略的・総合的に進めるため、営業拠点の整備（賃貸借契約、内装工事等）を行う（平成25年夏に開設予定）。

### (2) 放課後児童対策事業費補助金 69,787千円

放課後児童クラブの運営等に対する市町への補助金について、所要額調査の結果を踏まえて、増額補正を行う。

### (3) 緊急雇用創出事業(県事業) 248,920千円

#### 緊急雇用創出基金事業補助金(市町事業) 80,000千円

緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し、失業者への雇用・就業機会の提供を行う。  
(雇用創出予定人数(県事業):168人)

### (4) (新規) 中小企業高付加価値化投資促進補助金 71,742千円

高い技術により付加価値の高い製品で利益を生み出す中小企業を育成するため、県内中小企業が新技術の開発等により製品の高付加価値化を図るために実施する建物、機械設備等への投資に対して補助を行う。

### (5) (新規) 日台交流連携推進強化事業費 5,977千円

平成25年度に本県での開催が決定した「2013日台観光サミット」に向けて、台湾の政府関係者及び観光事業者等との関係を強化し、台湾からの観光客の増加に向けた取組を行う。

### (6) こども心身発達医療センター(仮称)整備事業費 ▲42,377千円

整備予定区域の変更に伴い、用地測量や地質調査経費等の増額を行う一方、建築設計業務については工程を見直し、減額補正を行う。

### (7) 安心こども基金保育基盤整備事業費 34,340千円

安心こども基金を活用し、保育所が提供する給食の放射性物質検査を行う市町に対して補助を行う。

- (8) (新規) 第一次産業の担い手確保対策事業費 1,555千円  
 南部地域活性化基金を活用し、南部地域で就農活動(紀南地域)や漁業実習(志摩市・尾鷲市)を行っている若者等が安定的に収入を確保し、地域に定住できるよう取組を行う市町等に対して補助を行う。
- (9) 平成24年災害土木(建設)復旧費 300,000千円  
 宮川堰堤維持費(県単公共事業) 100,000千円  
 4月30日からの大雨により被災した宮川ダムゲートの復旧工事を行う。
- (10) 校舎その他建築費 95,643千円  
 大台厚生病院の移転整備に伴い、旧宮川高等学校の解体撤去工事を行う。
- (11) 特別支援学校施設建築費 7,533千円  
 こども心身発達医療センター(仮称)の整備を契機に、津市立高茶屋小学校・南郊中学校のあすなろ分校、県立城山特別支援学校草の実分校及び県立緑ヶ丘特別支援学校を県立特別支援学校として再編し、新たな学校の整備に必要な建築設計等を行う。

<b>Ⅱ 企業会計の内容</b>	<b>254,800千円</b>
------------------	------------------

**1 電気事業会計**

**254,800千円**

被災した宮川ダムゲートの復旧工事に対する一般会計への負担金 254,800 千円を増額補正する。